

未来の100の暮らしワークショップ最終回

「暮らしの種」から生まれた

「未来の暮らし」がまとまりました

市では現在、新しい長期総合計画の策定を進め、これからのまちづくりの方向性を描いています。

計画に市民の皆さんの意見を反映させようと、昨年10月から「塩竈が塩竈らしく、ここでしかない得ないかたちで続いていくこと」をテーマに「未来の100の暮らし」ワークショップを開催してきました。第1回～第5回のワークショップで、100を超える暮らしやすいまちのアイデアが出されました。最終回の6回目(3月開催)では、その数々のアイデアを塩竈の未来にとって大切な「100の暮らし」にまとめました。

今月は、ワークショップの様子や、できあがった「100の暮らし」のカードの一例を紹介します。

第1回目ワークショップ



参加者一人一人から、暮らしの種となるたくさんのアイデアが出されました。

参加者の声

- メンバーと話して、そこから次のアイデアが浮かぶなど、楽しみが増えた。
- ここから、子どもたちがたくさん楽しめるような塩竈の未来が創られるといった。
- さまざまな人の意見を聞き、塩竈の何気ない風景や日常の細かい良いところに気付くことができた。
- 塩竈に住んでいても知らないことがたくさんあった一方でメンバーに知ってもらえる機会になった。
- 話し合ったことを伝えることが大事。さまざまな人が自分の気付きを伝えていってくれたらいいと思う。

未来の100の暮らし
ワークショップ

第6回目ワークショップ



塩竈の未来にとって大切な「100の暮らし」を選びました。

ワークショップでまとめられた「100の暮らし」を取り入れて、長期総合計画の基本計画を策定していきます。

長期総合計画 … まちの将来像を実現するための「まちの設計図」です。

[基本構想]

基本構想 「目指す都市像」や「まちづくりの基本理念」、「まちづくりの方向性」を明らかにします。

[基本計画]

基本計画 「まちづくりの方向性」ごとに、主要な施策と具体的な取組方針を明らかにします。

[実施計画]

実施計画 施策を展開していくための具体的な実施方法を明らかにします。

現在、有識者や市民の代表の皆さんで構成される長期総合計画審議会で、「基本構想」の策定に取り組んでいます。

問 政策課総合計画策定室 ☎022-355-5284